

千葉大学医学部  
 〒260-8670  
 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1  
 Tel : 043-222-7171(代表)

●環境・高齢健康科学

講座	研究領域	役職	氏名	研究内容
環境医学	環境影響生化学	教授	鈴木 信夫	—
		講師	喜多 和子	
		助教	田中 健史	
		助教	菅谷 茂	
環境労働衛生学	准教授	諏訪園 靖	1 環境衛生学 ・重金属等の健康影響に関する実験的研究及び疫学研究 2 労働衛生学、産業保健学 ・労働の健康影響に関する疫学研究 ・労働と人間との関係についての学際的研究 3 遺伝子疫学 ・遺伝子工学を基礎に疾病の遺伝要因の検討とその予防医学への応用研究	
	助教	能川 和浩		
環境生命医学	教授	森 千里	・発生生物学 ・環境健康科学 ・生殖・発生毒性学 ・神経・筋の発生 ・精子形成 ・環境ホルモン問題	
	准教授	小宮山 政敏		
	講師	松野 義晴		
	助教	鈴木 崇根		
	助教	戸高 恵美子		
公衆衛生学	教授	羽田 明	・川崎病の病因とオーダーメイド医療開発 ・喘息・アレルギー疾患の遺伝疫学的研究 ・小児疾患の大規模出生コホート研究(環境省 エコチル調査) ・脳動脈流を中心とする脳血管疾患の遺伝的素因と発症予防への応用 ・精神発達遅滞を伴う小児に遺伝性疾患の原因遺伝子探索 ・ITを利用した双方向性健康増進支援システムの開発 ・地理情報システムGISを利用した医療資源の適性配置に関する研究 ・ビオチン代謝異常	
	准教授	鈴木 洋一		
	講師	尾内 善広		
法医学	教授	岩瀬 博太郎	・検視・検案時におけるCT・MRI等画像導入の試み ・HLAを用いた血液遺伝学 ・ウイルスDNA多型を用いた個人識別 ・低酸素下における細胞死の機序 ・検視・検案時におけるCT・MRI等画像導入の試み ・HLAを用いた血液遺伝学 ・ウイルスDNA多型を用いた個人識別 ・低酸素下における細胞死の機序	
	准教授	齋藤 久子		
	講師	早川 睦		
	助教	佐藤 彌生		
	特任講師	矢島 大介		
	特任助教	永澤 明佳		
	特任助教	咲間 彩香		
高齢医学	麻酔学	教授	磯野 史朗	◆臨床研究 ・利尿薬フロセミドの吸入による、がんの肺転移などによる呼吸困難を軽減 ・うつぶせ寝で起きやすい乳幼児突然死症候群(SIDS)の原因究明。 ・気管挿管困難の予測
		准教授	青江 知彦	
		講師	石川 輝彦	
		講師	田口 奈津子	
		助教	青野 光夫	
		助教	佐藤 由美	
		助教	岡崎 純子	
		助教	八代 英子	
		助教	北村 祐司	
		助教	水野 裕子	
		助教	余語 久則	
		助教	奥山 陽太	
		助教	椎名 香代子	

呼吸器内科学	教授 准教授 講師 講師 助教 助教・医局長 助教 助教 助教	巽 浩一郎 田邊 信宏 笠原 靖紀 黒須 克志 多田 裕司 坂尾 誠一郎 寺田 二郎 家里 憲 櫻井 隆之 西脇 徹	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肺動脈性肺高血圧症の発生機序と治療に関する研究</li> <li>・慢性血栓性肺高血圧症の発生機序と治療に関する研究</li> <li>・慢性閉塞性肺疾患の発生機序と治療に関する研究</li> <li>・肺再生医学・再生医療に関する研究</li> <li>・睡眠時無呼吸症候群の病態生理と治療に関する研究</li> <li>・低酸素に対する生体適応に関する研究</li> <li>・間質性肺疾患の発生機序と治療に関する研究</li> <li>・疾患プロテオミクスを含む新規バイオマーカーに関する研究</li> <li>・呼吸器感染症の病態と治療に関する研究</li> <li>・肺真菌症の病態と治療に関する研究</li> <li>・胸部悪性腫瘍(特に肺癌、胸膜中皮腫)の診断・治療に関する研究</li> <li>・呼吸器疾患の和漢薬治療に関する研究</li> </ul>
診断病理学	教授 准教授 助教 助教	中谷 行雄 太田 聡 大出 貴士 米盛 葉子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・血液病理</li> <li>・呼吸器病理</li> <li>・ウイルス・腫瘍</li> <li>・アルツハイマー病の病理</li> </ul>
和漢診療学		並木 隆雄 地野 充時  平崎 能郎 岡本 英輝  木俣 有美子 植田 圭吾 王子 剛 島田 博文 高橋 久美子 島津 健吾 八木 明男 永嶺 宏一 韓 哲舜	<p>1漢方医学の病態解析</p> <p>・陰陽虚実、気血水、あるいは五臓など独特の病態把握があるが、これらの諸概念の意味することを科学的に解明すること。</p> <p>2漢方方剤の薬理学的研究</p> <p>「漢方方剤」を一つの薬物単位とみなし、その効果発現の機序を免疫学的手法など、様々な手段を動員して明らかにする、</p> <p>3漢方方剤の臨床研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・症例集積研究や、プラセボを用いた無作為化試験</li> </ul>

## ●神経科学

講座	研究領域	役職	氏名	研究内容
高次脳機能学	神経生物学	准教授	山口 淳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中枢神経の再生</li> <li>・老化(Aging)の分子生物学的機構の解明</li> </ul>
	認知行動生理学	教授 講師 助教	清水 栄司 中澤 健 松澤 大輔	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動物を用いた記憶・学習および不安・恐怖の分子メカニズム及び治療薬の研究</li> <li>・事象関連電位および脳機能画像による脳機能解析と病態解明</li> <li>・喉頭の発声・呼吸運動を生成する神経ネットワーク機構の研究</li> <li>・不安障害・恐怖症に対する認知行動療法に関する研究(千葉大学大学院医学研究院 子どものこころの発達研究センターと連携)</li> </ul>
	代謝生理学	教授	三木 隆司	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.Regulation of glucose metabolism and energy homeostasis</li> <li>2.Molecular dissection of exocytosis</li> <li>3.Physiological analysis of insulin secretion and action using genetically engineered mouse models</li> <li>4.Regulation of cell firing of electrically excitable cells</li> <li>5.Metabolic regulation via signal crosstalk between brain and peripheral tissues</li> <li>6.Pathogenesis of metabolic syndrome and diabetes mellitus</li> <li>7.Search for novel therapeutic targets of diabetes mellitus</li> </ol>
神経病態学	眼科学		--	--
	脳神経外科学	教授	佐伯 直勝	--
		准教授	岩立 康男	--
		講師	村井 尚之	--
		講師	小林 英一	--
		助教	樋口 佳則	--
		助教・医局長	田宮 亜堂	--
		助教	松浦 威一郎	--
助教	堀口 健太郎	--		
助教	池上 史郎	--		

神経内科学

教授 桑原 聡  
准教授 朝比奈 正人  
講師 川口 直樹  
講師 森 雅裕  
助教 平野 成樹  
助教 三澤 園子  
助教 山本 達也  
  
助教 鶴沢 顕之  
特任助教 澁谷 和幹  
講師 伊藤 彰一  
(医学教育研究室)  
助教 澤井 撰  
(分子病態解析学)  
特任助教 山中 義崇  
(総合医療教育研修センター)

- ◆神経免疫学(GBS)
  - ・Guillain-Barré症候群(GBS)
  - ・慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチー(CIDP)
- ◆多発性硬化症グループ(MS)
  - ・アクアポリン抗体を客観的かつ経済的に測定できる測定法(ELISA)の開発
  - ・サイトカインという免疫系の情報伝達物質に注目し、視神経脊髄炎で髄液IL-6が著明高値であることを世界で初めて報告
  - ・再発マーカーの探査
  - ・神経免疫疾患と感染症との関連性の解明
- ◆重症筋無力症(MG)
  - ・日本におけるMG治療の現況を解析し、胸腺摘除・ステロイドを中心とした免疫治療が広く行われておりMGの治療成績が向上していることを示した。さらにサブ解析を行い、胸腺腫を合併しない高齢発症MGに対して胸腺摘除が有効である可能性を示した。
  - ・病初期に球症状や呼吸症状が存在したり、病状が不安定な場合に胸腺摘除に先んじてステロイドを使用することにより早期に筋無力症状を安定させることができ、手術侵襲に伴う呼吸筋クリーゼの発生を抑制できる可能性を示した。
  - ・難治例に対するカルシニューリン阻害薬やガンマグロブリン大量静注療法の有効性を示した。
  - ・抗MuSK抗体陽性MGを中心に、電気生理学的手法を用いた病態解析を行った。
- ◆臨床神経生理学
  - ・ヒト軸索イオンチャネル機能のin vivo解析
  - ・Crow Fukase症候群に対する新規治療法の開発
  - ・ビタミンB12超大量静注療法による軸索再生、神経再支配促進
  - ・超音波による末梢神経・筋疾患診断の試み
  - ・筋萎縮性側索硬化症(ALS)における運動神経軸索のイオンチャネルの組織学的評価
- ◆神経遺伝学
  - ・脊髄小脳変性症
  - ・運動ニューロン疾患
  - ・てんかん
  - ・その他遺伝性神経疾患
- ◆自律神経グループ
  - ・手のひらの汗
  - ・皮膚血流の調節機能
  - ・認知症の自律神経障害
  - ・パーキンソン病における自律神経障害
  - ・自律神経障害の治療
- ◆泌尿神経学グループ  
(臨床)
  - ・(神経疾患の)排尿障害、骨盤内臓器機能障害の実態および病態解明
  - ・神経疾患の排尿障害に対する適切な治療法または新規治療法の開発
  - ・排尿、骨盤内臓器機能の新しい評価法の考案、検査法の開発

(基礎)

  - ・(神経疾患の)排尿障害、骨盤内臓器機能障害の病態機序
  - ・排尿障害に対する適切な治療法または新規治療法の開発
  - ・動物実験における排尿、骨盤内臓器機能の新しい評価法の考案、検査法の開発
- ◆パーキンソン病グループ  
(臨床)
  - ・非運動症状の研究

(基礎)

モデル動物などを用いて、病態解析や新規治療法の試み、さらには脳深部刺激療法 (Deep Brain Stimulation: DBS) の作用機序および安全性に関する研究を開始している。

◆神経放射線グループ (MRI)

- ・多系統萎縮症のMRI診断
- ・Machado-Joseph病のMRI診断
- ・Neuromyelitis optica (NMO)のMRI診断
- ・その他MRI診断

◆神経放射線グループ (核医学)

- ・PET
- ・Voxel-based morphometry (VBM)

●病態制御

講座	研究領域	役職	氏名	研究内容
遺伝子病態学	遺伝子生化学	教授 准教授 講師	瀧口 正樹 日和佐 隆樹 岩瀬 克郎	・代謝の遺伝子制御(糖代謝、オルニチン代謝他) ・神経可塑性の遺伝子制御(記憶、学習のメカニズム) ・概日リズムに伴う遺伝子発現の変動 ・遺伝子産物の網羅的機能解析 ・薬物の分子作用機序の網羅的解析(ファーマコゲノミクス/トキシコゲノミクス) ・がん抑制遺伝子p53を制御するシグナル伝達機構 ・SEREX 法による腫瘍マーカーの探索(食道癌、胃癌、グリオーマ他) ・SEREX 法による動脈硬化関連疾患マーカーの探索(脳梗塞、心筋梗塞他) ・発がんおよびプロテアーゼの役割(カルパイン、トリプシン・インヒビター他) ・コンピューター支援による活性ペプチドの分子設計
	分子ウイルス学	教授 准教授 助教 名誉教授	白澤 浩 富田 善身 齋藤 謙悟 清水 文七(日本ポ リオ研究所 理事長)	・パピローマウイルス ・ヒトパピローマウイルスのがん遺伝子 ・腫瘍ウイルス遺伝子と宿主細胞の相互作用 ・発がん関連宿主遺伝子 ・腫瘍融解ウイルス(オンコリティックウイルス) ・シンドビスウイルス(Sindbis virus) ・サーベイランスモデルとしての環境中コロナウイルスの解析 ・水の汚染度・感染症の危機度を予測し健康を守るシステム形成
	病態病理学	准教授 准教授	岸本 充 清川 貴子	・婦人科病理の実験病理学的・臨床病理学的研究 ・腫瘍の異分化と生物学的動態との関係 ・腫瘍進展における蛋白分解酵素の局在 ・生体発生における蛋白分解酵素の局在 ・消化器癌の癌抑制遺伝子に関する臨床病理学的検討 ・肝腫瘍の病理学的検討など。
	腫瘍病理学	教授 准教授 助教 助教	張ヶ谷 健一 北川 元生 豊田 亮彦 小松 悌介	◆人体病理 1.生検・迅速診断・手術材料診断 2.免疫染色, 分子イメージングを用いた病変診断 3.分子組織診断(in situ hybridization, mRNA発現, DNA array etc.) 4.病理解剖  ◆基礎研究 1.幹細胞増殖・分化における細胞-細胞間、細胞-基質間相互作用の役割(ヒアロン酸-CD44, Notchシグナル) 2.癌浸潤転移、炎症反応におけるヒアロン酸-CD44, Notchシグナルの役割 3.細胞運動におけるRho GTPaseと細胞骨格再構成の分子機構 4.大腸癌、乳癌の浸潤転移と上皮-間葉変換(Epithelial-Mesendrymal transition)における分子発現機構の解析

泌尿器科学	教授	市川 智彦	・前立腺癌の基礎的・臨床的研究
	教授	五十嵐 辰男	・尿路性器悪性腫瘍(腎癌、膀胱癌、精巣癌など)の基礎的・臨床的研究
病態制御治療学	准教授	二瓶 直樹	・シスチン尿症の原因遺伝子
	講師	今本 敬	・アンドロロジーならびに男性不妊症の基礎的・臨床的研究
	講師	川村 幸治	・排尿機能に関する臨床的研究
	助教	坂本 信一	
	助教	巢山 貴仁	
	助教	仲村 和芳	
	助教	柳澤 充	
	小児外科学	教授	吉田 英生
病原分子制御学	講師	菱木 知郎	2.小児悪性固形腫瘍
	講師	齊藤 武	3.肝胆道系疾患
薬理学	助教	光永 哲也	4.消化管の発生と機能異常および小児消化管生理機能
	助教	中田 光政	5.新生児横隔膜ヘルニア
	教授	野田 公俊	・細菌性蛋白毒素(コレラ毒素、腸管出血性大腸菌毒素等)の細胞致死活性の解析とそれに関わる分子の特定
	准教授	清水 健	・細菌性蛋白毒素の活性を阻害する天然化合物の探索、及びその作用機序解析と臨床応用の評価
感染生体防御学	特任准教授	八尋 錦之助	・細菌性蛋白毒素のレセプター認識機構の解析
	助教	津々木 博康	・細菌感染におけるADP-リボシル化反応の生理学的意義の解析
	教授	中谷 晴昭	1.遺伝子改変動物を用いたイオンチャネルの機能解析
	准教授	松本 明郎	2.心筋保護薬の作用機構の解析
分子生体制御学	助教	西田 洋文	3.一酸化窒素(NO)によるタンパク質翻訳後修飾(S-Nitrosylation)とシグナル伝達
	助教		4.NOによる細胞間情報伝達機構の解明
	助教		5.心不全および心虚血に伴う不整脈の病態生理学的研究
	助教		6.抗不整脈薬の電気薬理学的研究
細胞治療内科学	准教授	青才 文江	7.心筋イオンチャネルの受容体制御に関する研究
	助教	野呂瀬 一美	・細胞内寄生体感染に対する宿主防御機構の解析とワクチン開発
	助教		・寄生体の体内移行経路・臓器特異性・接着機序の解析
	助教		・臨床医学分野への応用研究
細胞治療内科学/臨床遺伝子応用医学	教授	木村 定雄	1.新規生理活性ペプチド、血管作動性物質の探索とその生理作用の解析
	講師	粕谷 善俊	(1)オーファン受容体の新規リガンドの探索とその生理作用の解析
	講師	西山 真理子	(2)新規生理活性ペプチドの探索とその生理作用の解析
	助教		2.RGSによるG蛋白質シグナルの制御-酸素センサーとしての心血管系におけるRGSの生理的意義・脱感作の制御機構の解析-
	助教		3.p38の病態生理的役割の解明
	助教		4.神経変性疾患におけるカルシウムチャネルの機能
	助教	横手 幸太郎	◆内分泌研究室
	講師・医局長	田中 知明	・神経内分泌(視床下部ホルモンなど)、神経科学(神経細胞死の制御機構)
	講師	櫻井 健一	・甲状腺(自己免疫、発癌など)
	助教	竹本 稔	・副腎(ステロイド分泌と内分泌ホルモン受容体異常発現)
助教	藤本 昌紀	・骨代謝(骨芽細胞の増殖・分化)	
助教	河村 治清	・細胞の増殖・分化・アポトーシスの制御(細胞内情報伝達系、メバロン酸カスケード、がん遺伝子など)	
細胞治療内科学/先進加齢医学寄附講座	助教	吉田 知彦	◆脂質代謝研究室
	助教(総合安全衛生管理機構)	齋藤 佳子	・動脈硬化の発症機序の解明
	助教	小林 一貴	・高脂血症の臨床および基礎研究
	助教	石川 耕	・肥満の臨床的およびモデル動物を用いた研究
細胞治療内科学/血液内科	教授	武城 英明	・神経内分泌(視床下部ホルモンなど)、神経科学(神経細胞死の制御機構)
	准教授(未来開拓センター)	黒田 正幸	・甲状腺(自己免疫、発癌など)
	准教授	清水 孝彦	・副腎(ステロイド分泌と内分泌ホルモン受容体異常発現)
	准教授		・骨代謝(骨芽細胞の増殖・分化)
細胞治療内科学/血液内科	教授(講師)	中世古 知昭	・細胞の増殖・分化・アポトーシスの制御(細胞内情報伝達系、メバロン酸カスケード、がん遺伝子など)
	助教	武内 正博	◆糖尿病研究室
	助教	大和田 千桂子	・2型糖尿病の発症機序の解明
	助教	竹田 勇輔	A) 膵β細胞に関する研究
	助教(臨床腫瘍部)	堺田 恵美子	B) 高脂肪食による肝臓での糖代謝変化
	診療教授(講師)(輸血部)	井関 徹	・インスリン治療の新たな可能性

◆老年病研究室

- ・生活習慣病にともなう血管障害の成因解明と新しい分子治療法の開発
- A) 動脈硬化症
- B) 慢性腎臓病、糖尿病性腎症、心腎連関
- ・早老症の病態解明と治療法の開発
- ・肥満及び脂肪細胞による遺伝子療法

臓器制御外科学	講師	清水 宏明
	講師	吉留 博之
	講師	大塚 将之
	講師	加藤 厚
	助教	古川 勝規
	助教	吉富 秀幸
	助教	竹内 男
	助教	高屋敷 吏
	助教	久保木 知
助教	鈴木 大亮	

◆肝胆膵外科グループ

<臨床的研究>

1. 肝門部胆管癌に対する術式の工夫と、拡大手術・縮小手術
2. 高度進行転移性肝癌に対する術前化学療法に関する研究
3. 黄疸肝における肝切除時の生体反応と術後合併症に関する研究
4. 膵・胆道癌に対する術後補助化学療法の有用性に関する研究
5. 肝臓切除時における免疫栄養療法の有用性に関する研究
6. 進行肝胆膵癌に対する術前化学療法の有用性に関する研究
7. 門脈・下大静脈腫瘍栓を有する進行肝細胞癌に対する積極的外科切除の治療成績
8. 進行膵癌に対する動・門脈合併切除再建の手術成績
9. 生体肝移植における自家静脈グラフトを用いた肝静脈再建の工夫

<基礎的研究>

1. 肝胆膵悪性腫瘍の病理学および分子生物学的検討
2. 粘液産生胆道腫瘍の病態の解析
3. 癌細胞と周囲間質細胞の相互作用
4. 癌幹細胞の意義、役割の研究
5. 癌進展と炎症反応の関連に関する研究
6. 生体肝移植における過小グラフト克服に関する研究
7. 肝阻血再灌流障害の機序に関する検討
8. 肝胆膵悪性腫瘍における化学療法耐性因子の解明
9. プロテオミクスを用いた肝胆膵悪性腫瘍に対する早期診断・個別化治療の開発
10. 肝切除後の肝再生の分子生物学的機序の解明

臓器制御外科学/乳腺 甲状腺外科グループ	講師	長嶋 健
	助教	榎原 雅裕
	助教	藤本 浩司
	助教	鈴木ティベリウ浩志

<臨床的研究>

1. 非浸潤性乳癌に対するMRIナビゲーション手術の開発
2. 乳癌に対する新規CTおよびRVSナビゲーション手術の開発
3. 画像ナビゲーション手術の基礎となるMRI描出域の病理学的解析
4. ホスト側マーカーを用いた乳癌微小転移診断
5. 乳癌術前細胞学転移例における薬剤効果および耐性の解析

<基礎的研究>

1. 転移臓器のホスト細胞と乳癌転移細胞との相互作用の研究
2. 乳癌転移成立におけるホスト側プロテオミクス
3. 転移巣における乳癌幹細胞と薬剤耐性の研究
4. 転移巣における乳癌幹細胞と細胞外マトリックスとの相互作用の研究
5. 乳癌におけるEMTおよびMETの平衡に関する研究

皮膚科学	教授	松江 弘之
	准教授	神戸 直智
	講師	鎌田 憲明
	助教	外川 八英
	助教	末廣 敬祐
	助教	中野 倫代
助教	佐藤 貴史	

- ・樹状細胞と皮膚免疫応答の解析
- ・自然免疫系の遺伝子異常によって発症する自己炎症性疾患の解析
- ・皮膚結合織型肥満細胞の解析
- ・重症薬疹の発症メカニズムの解明
- ・皮膚腫瘍に対する新たなアプローチ

分子病態解析学	教授	野村 文夫
	講師	松下 一之
	助教	西村 基
	助教	澤井 摂

- ・独自のプロテオーム解析技術による種々の疾患の診断、治療法の開発
- ・疾患プロテオミクスセンターの設立を目指して
- ・癌のhallmarkである染色体不安定性の分子機構の解析
- ・染色体分配制御機構の関与について
- ・習慣飲酒の発癌促進作用における個体差の原因の解明

●発生・再建医学

講座	研究領域	役職	氏名	研究内容
発生生物学	形態形成学	教授	年森 清隆	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精子構造と機能の解析</li> <li>・免疫グロブリンスーパーファミリー(IgSF)膜糖蛋白質-ペインジン</li> <li>・異形精子化へのルート-遺伝子欠損モデルマウスを用いた解析</li> <li>・受精に関わる遺伝子・タンパク質の解析</li> <li>・初期発生に関わる蛋白質の挙動と機能の解析</li> <li>・精子核DNA断片化に関する研究</li> <li>・避妊ワクチンの開発</li> <li>・精子皮における水チャネルaquaporinの分布と役割</li> <li>・環境ホルモン物質の精巣への影響</li> </ul>
		講師	伊藤 千鶴	
		助教	前川 眞見子	
発生生物学		教授	斎藤 哲一郎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・neuronal identity決定の分子機構</li> <li>・神経回路網構築の機構</li> <li>・神経幹細胞の分化能と可塑性</li> </ul>
		助教	佐藤 達也	
動物病態学		教授	幡野 雅彦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病態動物管理</li> <li>・動物病態管理</li> <li>・実験動物学</li> </ul>
		講師	伊勢川 直久	
生殖機能病態学		教授	生水 真紀夫	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.子宮頸癌の発生におけるヒトパピローマウイルスに関する研究</li> <li>2.子宮内膜癌のハイリスク因子と発ガンへの関与に関する研究</li> <li>3.卵巣悪性腫瘍の薬剤耐性とその克服に関する研究</li> <li>4.難治性絨毛癌に対する治療法の研究</li> <li>5.子宮筋腫及び子宮内膜症に対する保存療法の研究</li> <li>6.各種体外受精とその内分泌環境</li> <li>7.母体血を用いた出生前診断法の確立</li> </ol>
		准教授	長田 久夫	
		准教授	三橋 暁	
		特任准教授	山澤 功二	
		講師	碓井 宏和	
		助教	楯 真一	
		助教	石川 博士	
		特任助教	金谷 裕美	
		特任助教	岡山 潤	
免疫アレルギー学	遺伝子制御学	教授	中島 裕史	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.アレルギー性気道炎症におけるIL-23-Th17細胞経路の役割気道炎症におけるIL-23-Th17細胞経路の役割</li> <li>2.自己免疫疾患におけるBTLAの役割の解明</li> <li>3.CD4陽性T細胞におけるIL-21産生制御機構の解析</li> <li>4.ゲラニルゲラニル化阻害による制御性T細胞の分化誘導</li> <li>5.関節リウマチにおける肥満細胞の役割の解明</li> <li>6.Th17サイトカイン(IL-17とIL-22)を産生する自然免疫細胞の生体内における役割の解明</li> <li>7.臨床研究</li> </ol>
		准教授	廣瀬 晃一	
		講師	加々美 新一郎	
		グローバルCOE独立助教	鈴木 浩太郎	
		助教	須藤 明	
		助教	池田 啓	
		助教	高取 宏昌	
総合医療教育研修センター 助教	玉地 智宏			
分化制御学		教授	徳久 剛史	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 免疫記憶に関する研究 <ul style="list-style-type: none"> <li>・記憶B細胞に関する研究</li> <li>(1)BCL6遺伝子の発現調節機構の解析</li> <li>(2)IL-21による胚中心B細胞の分化誘導機序の解析</li> <li>(3)BCL6の胚中心B細胞における機能解析</li> <li>(4)c-Fos/AP-1の抗体産生細胞分化における機能解析</li> </ul> </li> <li>・記憶T細胞に関する研究 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)記憶CD8T細胞の分化機構の解析</li> <li>(2)活性化CD8T細胞内におけるBCL6の標的遺伝子の解析</li> <li>(3)記憶CD4T細胞分化機構の解析</li> <li>(4)BCL6と機能関連している遺伝子BAZFのT細胞活性化における機能解析</li> </ul> </li> <li>2. 細胞癌化に関する研究</li> <li>3. 疾病モデル動物に関する研究 <ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギー性疾患におけるTh2型炎症の分子基盤の確立とその治療への応用</li> <li>・Th2型反応における転写制御因子BCL6の役割</li> </ul> </li> </ol>
		教授	幡野 雅彦	
		講師	有馬 雅史	
		助教	坂本 明美	
		助教	藤村 理紗	

免疫発生学

教授 中山 俊憲  
 准教授(免疫細胞医学) 本橋 新一郎  
 講師 常世田 好司  
 助教 細川 裕之  
 助教 岩村 千秋  
 G-COE特任助教 小野寺 淳  
 G-COE特任助教 Damon Tumes

- ◆免疫システムの形成と維持の生物学
  - ・Th2細胞分化とクロマチンリモデリング研究～2005
  - ・メモリーTh1/Th2細胞の形成と機能維持の分子機構
  - ・CD69分子による免疫制御機構
  - ・GATA3遺伝子とタイプ2免疫反応調節
- ◆NKT細胞免疫系を利用した癌の免疫細胞療法の開発研究
  - ・肺がんをターゲットにした免疫細胞治療
  - ・頭頸部がんをターゲットにした免疫細胞治療
- ◆アレルギー発症のメカニズム解明と治療法の開発研究
  - ・喘息(気道炎症)の発症・病態制御の分子機構
  - ・喘息(気道炎症)のin vivoイメージング

小児病態学

教授 河野 陽一  
 准教授 下条 直樹  
 講師 藤井 克則  
 助教 菱木 はるか  
 助教 落合 秀匡  
 助教 内川 英紀  
 助教 井上 祐三朗  
 助教 江畑 亮太  
 助教 岩倉 英雄

- ◆免疫グループ
  - ・アレルギー(特に気管支喘息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎)
  - ・自己免疫疾患
- ◆内分泌グループ
  - ・先天性甲状腺機能低下症の病因解析
  - ・先天性甲状腺機能低下症と先天性副腎皮質過形成の超音波診断
  - ・思春期早発症、遅発症における骨密度の検討
  - ・正常骨成長を規定する遺伝子の探索
  - ・家族性副甲状腺機能低下症の病因解明
  - ・偽性副甲状腺機能低下症の病因解明
  - ・免疫、血液疾患、外科的疾患等に合併する内分泌障害の治療
  - ・糖尿病におけるカウンセリング治療
  - ・自己免疫性内分泌疾患の新しい治療法の研究
  - ・ポストゲノム時代の研究として遺伝子発現制御、特にDNAメチル化に代表されるエピジェネティックな機構についての発生・生理・病態の探究
- ◆感染症グループ
  - ・洗浄喀痰培養からの分離菌, その性状、臨床例の検討を通して、下気道感染症(慢性急性気管支炎、肺炎)の病態、治療指針を提唱すること
  - ・インフルエンザ菌をはじめとする臨床分離菌の細菌学的検討を通じて、細菌性髄膜炎の診療・治療法を検討すること
  - ・心筋炎
  - ・重症感染症に罹患する人、感染症を繰り返す人に関する免疫学的視点からの検討
  - ・インフルエンザ脳症の臨床的検討
- ◆神経グループ
  - ・遺伝性神経疾患の分子生物学的解析
  - ・小児神経疾患における診断技術の開発・アポトーシス解析
  - ・神経変性疾患
  - ・脳血管障害(特にもやもや病)
  - ・高次脳機能解析
  - ・てんかん
- ◆循環器グループ
  - ・先天性心臓病
  - ・川崎病
  - ・原発性肺高血圧症



再 建 医 学	整形外科	教授(腰椎) 教授(リウマチ) 講師(スポーツ) 助教(スポーツ) 助教(上肢) 助教(衝撃波) 助教(成人股関節) 助教(成人股関節) 准教授(頸椎・脊髄) 講師(頸椎・脊髄) 助教(腰椎) 助教(足の外科) 助教(手の外科)	高橋 和久 鈴木 昌彦 佐粧 孝久 山口 智志 落合 信靖 落合 信靖 岸田 俊二 中村 順一 山崎 正志 大河 昭彦 大鳥 精司 山口 智志 國吉 一樹	◆成人股関節外来 ・4DCTによる股関節の動作解析 ・小児股関節疾患の画像診断 ・大腿骨頭壊死症の病態解明 ・変形性股関節症の痛みについて ・放射状MRIによる関節唇評価 ・変形性股関節症の基礎研究 ・大腿骨頭壊死症に対する衝撃波治療  ◆腰椎グループ ・腰痛 ・末梢神経由来の疼痛 ・体外衝撃波による除痛 ・MRIによるニューロイメージング
	耳鼻咽喉科学	教授 准教授 講師 助教 助教 助教 助教 助教 助教	岡本 美孝 花澤 豊行 櫻井 大樹 鈴木 誉 杉本 晃 茶園 英明 小林 皇一 米倉 修二 堅田 浩司	—
	救急集中治療医	教授 講師 助教 助教 助教 助教 助教	織田 成人 渡邊 栄三 安部 隆三 中田 孝明 幸部 吉郎 大島 拓 服部 憲幸	・菌血症の病態;原因菌種によって異なる炎症反応の程度と重症度 ・敗血症におけるオートファジーの役割とその制御 ・敗血症と遺伝子解析 ・敗血症のプロテオミクス解析 ・蘇生に成功した心停止患者の神経学的予後予測のためのbiomarker ・PMMA-CHDFを用いたサイトカイン除去 ・サイトカイン吸着材を用いた新しい血液吸着療法
	形成外科学	教授 准教授 助教 助教	佐藤 兼重 三川 信之 力久 直昭 窪田 吉孝	・頭蓋顎顔面骨 ・細胞伸展 ・顔面生理学

●生体情報臨床医学

講座	研究領域	役職	氏名	研究内容
臨 床 画 像 ・ 病 態 解 析 学	腫瘍内科学	教授	横須賀 収	◆肝炎研究グループ <臨床> 1.慢性肝炎 2.急性肝炎および劇症肝炎  <基礎> 1.肝炎ウイルス 2.肝再生医療 3.肝発癌メカニズムの解析ーエピジェネティクスー  ◆肝癌研究グループ 1.造影超音波、超音波画像およびCT画像の3次元解析による早期癌の診断や、治療後の効果判定に関する研究 2.抗癌剤耐性や血管新生に関する遺伝子解析、肝細胞癌化学療法における効果などの検討 3.分子標的薬の治験や研究者主導臨床試験の実施を通しての、新しい診断・治療法の開発やエビデンス創出 4.放射線医学総合研究所(稲毛)重粒子線治療センターと協力しての、肝細胞癌や転移性肝癌(大腸癌)の重粒子線治療  ◆消化管研究グループ ・各種疾患における消化管運動の解析 ・大腸がんに関連するマイクロRNAの探索
		准教授	今関 文夫	
		講師	小川 真	
		講師	露口 利夫	
		講師	金井 文彦	
		講師	藤原 慶一	
		特任講師・医局	神田 達郎	
		輸血部講師	井関 徹	
		助教	石原 武	
		助教	丸山 紀史	
		助教	濱野 有記	
		助教	新井 誠人	
		助教	千葉 哲博	
		助教	酒井 裕司	
		助教	多田 素久	
		助教	三方 林太郎	
		特任助教	太和田 暁之	
高額医療診療部	松村 倫明			
助教				

・胃内pHモニタリング

◆膵臓研究グループ

<臨床>

- 1.膵癌に対する集学的治療(化学療法および放射線療法)
- 2.膵腫瘍に対するEUS-FNA診断能
- 3.IPMN(膵管内乳頭状粘液腫瘍)に対する各種画像診断能
- 4.IPMN 拡張分枝型の長期予後
- 5.膵石症に対する体外衝撃波結石破碎療法(ESWL)および内視鏡的治療
- 6.膵仮性嚢胞に対する内視鏡的ドレナージ

<基礎>

- 1.膵癌、膵腫瘍(IPMN)、慢性膵炎症例の血清、膵液中タンパクの網羅的探索
- 2.膵嚢胞内容液中タンパクの網羅的探索

◆腎臓免疫研究グループ

・腎疾患における糸球体上皮細胞(Podocyte)/スリット膜および血管内皮細胞の役割

精神医学

教授  
教授  
准教授  
助教・医局長  
講師  
助教  
助教  
助教  
助教  
助教  
助教  
助教  
助教

伊豫 雅臣  
中里 道子  
渡邊 博幸  
白石 哲也  
金原 信久  
椎名 明大  
橋本 佐  
佐々木 剛  
長谷川 直  
石川 雅智  
吉田 泰介  
木村 大

---

重粒子線治療学

放射線医学

教授  
講師  
講師  
助教  
助教  
助教  
助教  
助教

宇野 隆  
磯部 公一  
本折 健  
井上 幸平  
風間 俊基  
東出 高至  
堀越 琢郎  
根本 美歩  
原田 倫太郎

◆放射線治療部(JCOG(日本臨床腫瘍研究グループ)で行われている多施設共同研究への参加)  
・乳房温存療法の術後照射における短期全乳房照射法の安全性に関する多施設共同試験  
・T1-2N0M0声門癌に対する放射線治療の加速照射法と標準分割照射法のランダム化比較試験

肝胆膵重粒子線治療学

※腫瘍内科学参照

頭頸部腫瘍学

※耳鼻咽喉科学参照

泌尿器科腫瘍重粒子線治療学

教授  
兼任教授  
准教授  
講師  
講師  
助教  
助教  
助教  
助教  
助教

市川 智彦  
五十嵐 辰男  
二瓶 直樹  
今本 敬  
川村 幸治  
坂本 信一  
巢山 貴仁  
仲村 和芳  
柳澤 充  
佐塚 智和

・前立腺癌の基礎的・臨床的研究  
・尿路性器悪性腫瘍(腎癌、膀胱癌、精巣癌など)の基礎的・臨床的研究  
・シスチン尿症の原因遺伝子  
・アンドロロジーならびに男性不妊症の基礎的・臨床的研究  
・排尿機能に関する臨床的研究

神経疾患重粒子線治療学

教授  
准教授  
講師  
講師  
助教  
助教・医局長  
助教  
助教  
助教

佐伯 直勝  
岩立 康男  
村井 尚之  
小林 英一  
樋口 佳則  
田宮 垂堂  
松浦 威一郎  
堀口 健太郎  
池上 史郎

---

## ●先端応用医学

講座	研究領域	役職	氏名	研究内容	
先端応用医学	呼吸器病態外科	教授	吉野 一郎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肺癌免疫治療</li> <li>・気管支鏡診断</li> <li>・気管支鏡開発</li> <li>・肺移植</li> <li>・肺癌の分子生物学的研究</li> <li>・病理</li> <li>・呼吸機能・生理</li> <li>・気道狭窄に対するステント挿入</li> <li>・遺伝子研究</li> <li>・肺再生</li> </ul>	
		講師	吉田 成利		
		免疫発生学(免疫細胞医学)准	本橋 新一郎		
		講師	星野 英久		
		助教・医局長	守屋 康充		
		助教	溝渕 輝明		
		助教	岩田 剛和		
		助教	米谷 卓郎		
	免疫細胞医学			※免疫発生学参照	
		教授	岩間 厚志	1.幹細胞の自己複製機構 2.癌幹細胞システムの成り立ちとその分子機構 3.ES細胞・iPS細胞からの造血幹細胞誘導	
		特任講師	大澤 光次郎		
		助教	宮城 聡		
		助教	指田 吾郎		
	循環病態医科学	教授	小林 欣夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆基礎研究</li> <li>・心肥大</li> <li>・心筋再生医療</li> <li>・虚血性心疾患に対するサイトカイン治療</li> <li>・血管老化のメカニズムの解明とその治療法の確立</li> <li>・重症虚血性心疾患に対する自己末梢血単核球移植による血管再生治療</li> <li>・下肢虚血に対する末梢血単核球を用いた血管再生治療</li> <li>・遺伝子解析</li> <li>・心不全の発症メカニズム</li> <li>◆画像診断</li> <li>○心臓核医学</li> <li>・心不全における核医学検査の役割</li> <li>・散乱線補正プログラムをもちいたI-123MIBG収集法による施設間のばらつきおよび予後予測能改善の検討(Q-PROVE多施設共同研究)</li> <li>・虚血性心疾患における核医学検査の役割</li> <li>・心筋肥大における核医学検査の役割</li> <li>◆臨床疫学</li> <li>・VART研究(高血圧症例における心血管系疾患の予防効果に関する調査)</li> <li>・LOCHOL研究(HMG CoA Reductase Inhibitorによる心筋肥大、交感神経分布改善の検討)</li> <li>・急性心筋梗塞後リモデリング抑制のためのサイトカイン治療</li> </ul>	
		准教授	永井 敏雄		
		講師	南野 徹		
		講師	船橋 伸禎		
		助教	長谷川 洋		
		助教	藤本 善英 <small>(冠動脈疾患治療部)</small>		
		助教	宮内 秀行		
		助教	上田 希彦		
		助教	館野 馨		
		助教	岡田 将		
		総合医療教育センター特任助教	岩田 曜		
		総合医療教育センター特任助教	森野 知樹		
	分子統合生理学				※代謝生理学参照
	臨床遺伝子応用医学				※細胞治療内科学参照
	分子腫瘍学			※泌尿器科腫瘍重粒子線治療学参照	
	臨床分子生物学	教授	丹沢 秀樹	—	
		准教授	鶴澤 一弘		
		講師	椎葉 正史		
		講師	小河原 克則		
		助教	坂本 洋右		
		助教・医局長	笠松 厚志		
		助教	小池 博文		
	助教	神津 由直			
	先端応用外科学	教授	松原 久裕	—	
		講師	宮内 英聡		
		講師	白鳥 享		
		講師	首藤 潔彦		
		講師	阿久津 泰典		
		特任講師	上里 昌也		
		助教	鈴木 一史		

	助教 助教 助教 助教 助教 助教 助教 助教 フロンティアメディカル工学研究開発センター・教授 フロンティアメディカル工学研究開発センター・准教授	河野 世章 西森 孝典 大平 学 羽成 直行 森 幹人 当間 雄之 星野 敢 堀部 大輔 林 秀樹 川平 洋	
脳機能学			※放射線医学参照
機能ゲノム学	准教授	関 直彦	1.機能性RNA解析に基づく頭頸部癌新規分子ネットワークの解明 2.機能性RNA解析に基づく腎・尿路上皮癌新規分子ネットワークの解明 3.機能性RNA解析に基づく前立腺癌新規分子ネットワークの解明
生命情報科学	准教授	田村 裕	1.論理的創薬システム 2.生物製剤 3.ペプチド分子標的薬 4.近赤外蛍光色素結合型脂質
疾患生命医学	バイオメディカル研究センター長 教授 助教	徳久 剛史 幡野 雅彦 藤村 理紗	1.神経堤細胞の異常に起因する疾患の分子遺伝学的解析 2.発癌モデルマウスを用いた細胞腫瘍化の分子機構の解析 3.その他、他大学・研究所との共同研究により各種疾患モデルマウスの作製・解析を行っている。
心臓血管外科 命医学	教授 講師 助教 助教	松宮 護郎 石坂 透 黄野 皓木 石田 敬一	心不全外科治療体系の構築、心臓移植、補助人工心臓による自己心機能回復の機序・評価、低侵襲手術、低侵襲心臓血管外科手術(ステントグラフト、小切開手術、無輸血手術)、成人心臓血管外科(冠動脈疾患、胸部大動脈、弁膜症)、左室補助循環装置(LVAD)、成人心臓外科(冠動脈疾患、弁膜症)慢性血栓塞栓性肺高血圧症の外科治療

子どものこころの 発達研究センター	センター長 特任教授 特任准教授 兼任講師 兼任講師 特任助教	清水 栄司 中川 彰子 伊藤 絵美 白石 哲也 小堀 修 新津 富央	<p>◆心理学的治療部門</p> <p>○認知行動療法の臨床研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療現場での子どもの認知行動療法の提供システム研究</li> <li>・子どものためのセラピスト養成システムの教育研究</li> </ul> <p>◆行動医科学部門</p> <p>○認知行動療法の分子モデル研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル動物による暴露療法の遺伝子レベルでのメカニズムの研究</li> <li>・動物モデルの恐怖消去の薬物療法の基礎研究</li> <li>・認知行動療法への併用療法(集学的治療)の臨床研究</li> </ul> <p>◆認知情報技術部門</p> <p>○認知行動療法の脳科学研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものための非侵襲的検査開発</li> <li>・神経生理学的、画像学的検査を用いた認知行動療法の効果の脳科学的解明</li> </ul> <p>◆こころの地域ネットワーク支援室</p> <p>○学校現場との連携</p> <p>1.学校と医療をつなぐ予防と治療のシステム研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校におけるうつ病、不安障害などの早期発見システムの研究</li> <li>・子どもの心の健康づくりに認知行動療法を活用する研究</li> <li>・コンピューターを用いたセルフ・ヘルプ(自助)認知行動療法プログラムの研究とそれを支える人材養成</li> </ul> <p>2.日本に顕著な、子どもの心の問題の認知行動医学的研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの自殺リスクの早期発見と認知行動療法による介入研究</li> <li>・いじめの早期発見とグループ認知行動療法による介入研究</li> <li>・不登校・ひきこもりに対する認知行動療法による介入研究</li> </ul>
----------------------	--	---	---

	<p>・虐待の早期発見、対人関係トラウマを抱える児童への認知行動療法の利用の</p> <p>◆Age2企画</p> <p>○疫学コホート研究</p> <p>・出生コホートにおける母体の精神状態と乳幼児の社会認知発達の追跡研究</p> <p>・乳幼児の社会認知発達の追跡研究</p> <p>・乳幼児健診との連携</p>
<p>医学教育研究室</p>	<p>教授 田邊 政裕</p> <p>講師 朝比奈 真由美</p> <p>FD推進講師 伊藤 彰一</p> <p>教育評価特任 前田 崇</p> <p>助教</p> <p>教育評価特任 岡田 聡志</p> <p>助教</p> <p>シミュレーション教育特任助 臼井 いづみ</p> <p>シミュレーション教育特任助 相田 俊明</p> <p>助教 鈴木 崇根</p> <p>情報管理教授 白澤 浩</p> <p>情報管理講師 伊勢川 直久</p> <p>国際交流准教授 田村 裕</p>